

番組の特徴的場面

ひろせさんがボタン押しまちがえる

千住仲町の通学路
みんなって、考え、画期的な防災対策にしたいの味し、実際に試して成長している。

試練の克服 = ①何をもち出すか ← 防災知恵袋
②誰が助け出すか ← 中学生
③火事をどうするか ← バケツリレ

番組展開
最も地震に弱い町、足立千住仲町を地震に強い町へ

中学生と一緒に育みたい ⇒ 後日談

テーマ ~ 「どうすれば地震に強い町を作れるか」

試練 ~ 避難訓練の実施

持ち出す必要な物があてない... ← 非常(8)物
9:00までにみんなが来ない(心)
若い人が少ない ← 66才が88才を背負う。(老老介護)



番組展開
防犯対策を紹介 → 賛成or反対 → どの案を実施するか
司会者の役割
アドバイザー(専門家)の紹介
千住仲町の人に問いかける。(トキインシ)

テーマ

参加者の試練

試練の克服

番組展開

司会者の役割

テーマ - アマゾンでの森林伐採の現実、37人ツ族との交流

参加者の試練

言葉が通じない
ハタしたら殺される
FUNAIが...

試練の克服

絵やジェスチャーを用いたコミュニケーション
37人ツ族の人々と同じ格好をして親近感をわかせた

番組展開

黒田、アマゾンでの森林伐採で少数民族の居場所がなくなっている

黒田、カリエ族の現状を知り、37人ツ族の住居へ向かう。

37人ツ族との交流
黒田、2時間放置の裸

37人ツ族とのコミュニケーション
黒田、何単語か37人ツ語を覚えることに成功、37人ツ族の楽しいひととき。

司会者の役割
出演者、参加者(黒田)への質問をうながす。
補足説明をする。

番組の特徴的場面

黒田勇樹が37人ツ族と出会った

黒田さんが37人ツ族との交流を通じて、森林伐採で居場所を奪われ、少数民族の悲しい現実を知り、一回り成長して帰国した。

37人ツ族とカリエ族の対立関係に若干の雪解け。黒田、37人ツ族との別れ...

みんなが変わっていく

自分が変わる

ワークシートや資料を使って、大久保利通と西郷隆盛両者の考えをまとめる

複数の資料を読み取り、自分の考えについて根拠を明確にし説明できる

西郷と大久保の交流、(報)を通じて、西郷と大久保が本音で対立していたのが、いかに自分が勝手に考えをまとめていたか。成長

西郷と大久保の共通点

① 考えの対立 ② 考えの共通 ③ 本当の対立か?
中心発問I 対比発問 中心発問II

西郷と大久保の共通点
例) さつまは人、男

手紙の紹介
資料から西郷、大久保の関係良好
帰国後、何と声をおいたかな?
「来た?」「来た?」

中心発問I. なぜ西郷がめた?
グループでの討論。
主張をまとめていれ。
{考えの対立} 国対比 vs 島

授業のヤマ場

大久保、なぜ分かんない!!
西郷、お前は知ってた!!
かの欧米列強の底知の悪意を...

中心発問II
君たちはどう思う?
西郷か、大久保か?

中心発問
大久保と西郷は本音で対立していた? (考えの共通点)
明治政府を作ること

意見を引き出す、主張をまとめる相対。

学力・目標

学習課題

課題の解決

学習過程

教師の役割

目標票、阪神・淡路大震災、神戸連続児童殺傷事件をきっかけに働くことを通して「生きる力」を学ぶこと!! (Wikipediaより)
体験を通して、物事の見方が変化をもたらす。

課題

明確なものはない ← 「や、てこい!!」の精神

解決

自分で見つけた課題を5日間で自分の力で解決する

学習過程

日誌を書くことで、振り返りを行い、一時的なものとしなない(リフレクション)

教師の役割

無干渉

授業のヤマ場

船に乗って、川を流れて、西郷、お前は知ってた!!
船は、引き返して、くねくねと、とても悪かった。